

PCB 使用安定器の種類

	種 類	特 徴
蛍光灯器具	ラピッドスタート式 (高力率形) 「ラピッドスタート式」とは、グロースタートを用いないで即時に点灯するもので、「普通力率形」と「高力率形」がある。蛍光灯器具が多数設置されるビル、工場、学校などの施設用に用いられている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 40W 2灯形が主。</li> <li>・ 60W、80W、110W、220Wのタイプがある。</li> <li>・ 特殊用途として40W 1灯用及び20Wのラピッドスタート式のものがある。</li> </ul>
	フリッカレス形 (高力率形) 「フリッカレス形」とは、蛍光灯ランプの光のちらつきを少なくするために、ランプを二本組み合わせて点灯させ、それぞれの発光周期をずらせて、ちらつきを防止したものである。	
水銀灯器具	一般形(高力率) 「一般形」とは、「定電力形」や「フリッカレス形」などのように特殊な機能を付加しないものである。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高天井に設置される照明、道路照明などに使用される。</li> <li>・ 安定器は一般には器具に内蔵されていない。器具と分離して「別置形」として設置されている。</li> </ul>
	定電力形 「定電力形」とは、電源電圧の変動に対して、ランプ電力をほぼ一定にし、また、入力電流も低く抑えて電源容量を少なくしたもの。	
	フリッカレス形	
低圧ナトリウム灯器具	全機種	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主にトンネルに使用。</li> </ul>

日本照明器具工業会資料をもとに作成。